

平成 20 年度再評価対象事業一覧表

(事業採択後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済 情勢等の変化	費用対効果 の要因の変化	コスト縮減や代替案 等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)	備考
	一般県道 黒川松島線 地方特定道路整備事業 事業主体：県 事業地：伊万里市 脇田町	本路線は伊万里市黒川と伊万里市松島町を結ぶ道路であり、生活圏中心都市と周辺地域を結び、交流を支えるために必要な道路である。 また、事業区間の現道は伊万里小学校の通学路である。 現道は、幅員が狭く、線形も悪いことから、現道拡幅とバイパス及び、自転車歩行者道を整備することにより交通の円滑化と交通安全の確保を図る。	全体事業費：9.7億円 工期：H7～H24 事業内容 延長 L=1,205m 幅員 W=14.0(6.0)m 改良工 L=1,205m 舗装工 L=1,205m 測試 1式 用地補償 1式	H19末進捗率：約92% (事業費ベース) (年平均進捗率 7%) 用地補償は9割完了	交通量の増減 [H6] 1,379台/日 [H9] 1,598台/日 [H11] 1,629台/日 [H17] 1,713台/日 歩行者 7人/日 自転車 1台/日	事業採択時と比較して、要因の大きな変化は見られない。 B/C = 7.9	(コスト縮減) ・再生資源の利用促進を図っている。 ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。 (代替案の検討) ・特になし	事業着手より10年が経過	継続 (理由) バイパスと現道との取付部付近が残っており、事業効果が発揮出来ず、危険な状況が解消されていないため、事業を継続し交通の円滑化を図る。	

